

明石春浦先生書

— 8 —

5月25日正午必着

明石幸子書

嵐光浮動千峰濕
雨氣薰蒸五月寒
杏花發于露寒
春聲撩耳鳥啼樹
紅雨滿身僧折花

条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

嵐光浮動千峰濕 雨氣薰蒸五月寒（文徵明）

山気がつややかに浮動して峰々はうるおい
雨気がたちこめて五月の時候も涼しい。

杏花發于露寒（梁元帝）

杏花露寒に発く。

杏の花が、露もつめたい頃に、早くも開いた。

春聲撩耳鳥啼樹
紅雨滿身僧折花（袁枚）

春声耳を撩めて鳥樹に啼き
紅雨身に満ちて僧花を折る。

紅雨は花の雨。鳥は耳をかすめて春声をかんで、
寺僧は雨と降る花を浴びて枝を折る。

穆陵關北逢三人歸漁陽（劉長卿）

穆陵関の北にして、人の漁陽に歸るに逢う 劉長卿

逢君穆陵路 匹馬向桑乾

君に逢う 穆陵の路 匹馬 桑乾に向かう

楚國蒼山古 幽州白日寒

楚國 蒼山古り 幽州 白日寒し

城池百戰後 耆舊幾家殘

城池 百戰の後 耆旧 幾家が残る

處處蓬蒿遍 歸人掩淚看

処処に 蓬蒿遍く 歸人 涙を掩うて看ん

蒼雲のそぐへを見れば 立ち渡る 春はまどかに いや遙かなり

（長塚節）

半紙部規定課題A

5月25日正午必着

花露
精圓
水

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

5月25日正午必着

行書

林館避暑
精圓

隸書

林館避暑
精圓

明石春浦先生書

草書

林館避暑
精圓

行草書

林館避暑
精圓

池中の島はすがすがしい木陰におおわれ 遊興の船をうかべる人もない
山中の蟬は鐘をうちならすかのように啼き 花におく露は水晶のようにまるい
静の極みの中に、朝夕をすごし 奥深く観照すれば、すでに玄妙に達する
故郷もちょうどこのようであらうものを どうして帰田の賦を吟じないのであろうか

林館避暑

羊士諤

池島清陰裏

無人泛酒船

山蛸金奏響

花露水精圓

静勝朝還暮

幽觀白己玄

家山正如此

何不賦歸田

林館に暑を避く
羊士諤

池島 清陰の裏

人の酒船を泛ぶもの無し

山蛸 金奏響き

花露 水精円かなり

静勝 朝還た暮

幽観 白己に玄

家山 正に此の如し

何ぞ帰田を賦せざる

(出典) 朝日新聞社刊
「三体詩」下より

踴現也發明資乎十力
弘建在於四依有禪師
法号楚金姓程廣平人
也祖父並信著釋門慶
歸法胤母高氏久而無
妊夜夢諸佛覺而有娠

踴現也。發明資乎十力。弘建在於四依。有禪師。法號楚金。姓程。廣平人也。祖父並信著釋門。慶歸法胤。母高氏。久而無妊。夜夢諸佛。覺而有娠。



發明資乎十力弘建在於四依有禪



夜夢

唐 顏真卿・多寶塔碑

顏真卿（七〇九〜七八五）は、琅邪臨沂（山東省）の人で、字は清臣。代々、学者で能書家でもある家柄に生まれた彼は、幼くして父を亡くしたが、刻苦勉強して二十六歳の時に進士に合格し、以後唐王朝に生涯忠誠を尽したが、節を曲げぬ忠義剛直な人柄であるがゆえに、時の権力者に疎まれ、たびたび地方に左遷された。

顏真卿を一躍有名にしたのは、安祿山の謀反であった。唐朝を震撼させたこの事件は、彼の活躍で国家の危機を免れたのである。この功績を期に既に名のあった彼の書もますます注目を浴びるようになった。

唐代は、王羲之流の典雅な貴族的書風を継承する風潮が強かったが、顏真卿はそれにはあきたらず、自由な精神をもちこもうとした。彼の性格そのままに、質朴で強靱な書風を形成していったのである。彼の書は一碑一面貌といわれ、その時々々の感興によって調子が異っており、一作ごとに工夫が凝らされているといわれる。楷書においては、蚕頭燕尾といって、藏鋒による起筆の丸みや燕の尾に似た払い等、独特な表現法があるが、全体的には向勢に形をとり、懐の広い重厚な書風が特徴である。この多寶塔碑は、安祿山の乱以前、顏真卿が四十四歳の時に書かれたもので、今日見られる彼の作品の中では最も早い時期のものである。後の楷書のような個性的な筆法はあまり見られないが、顔法と呼ばれる書風の基礎を成している、結構法的には完成度が高い。肉厚な線の内に筆力を込めた運筆法を習得したい。

（春濤）

5月25日正午必着

教育部毛筆

貝塚

かい
貝

づか
塚

中学一年

雨宮春聲先生書

娯楽

ご
娯

らく
楽

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

理科

榎戸春龍先生書

り
理

か
科

小学五年

英語

藤井良泰先生書

えい
英

ご
語

小学六年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

自分

じ
自

ぶん
分

小学三年

藤田幸春先生書

立夏

りっ
立

か
夏

小学四年

細谷春誠先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

ひ

じ

小学一年・幼年



森戸春濤書

まる
丸

い

小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

5月25日正午必着

教育部硬筆

ペン字部

まいた種が発芽する
まで十日かかる

小学五年

たんごの節句には武者
人形をかざります

小学六年

五月は一年中でいち
ばん美しい季節です

中学

子供にやさしくお祝
いを催したいと存じます

一般(級位)

明日のぼる富士の高嶺を仰ぎ
つ裾野の湖に舟こぎあそぶ

一般(段位)

明日のぼる富士の高嶺を仰ぎつ 裾野の湖に舟こぎあそぶ (古泉千樫)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。

また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

あ	と
お	り
い	が
そ	と
ら	ぶ

幼 年

天	う
ま	た
で	ご
と	え
ど	た
け	か
	く

小学一年

い	花
な	び
が	ら
ら	が
お	風
ち	に
た	ま

小学二年

か	森
わ	で
い	見
い	つ
子	け
り	た
す	

小学三年

か	雨
か	上
る	が
七	り
色	の
の	そ
に	ら
じ	に

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

てりもせずくもりもはてぬ
春のよの朧月夜にしく物ぞなき

てりもせずくもりもはてぬ
春のよの朧月夜にしく物ぞなき



岩本景楓先生書

てりもせずくもりもはてぬ春のよの朧月夜にしく物ぞなき（大江千里）
利毛春裳母者能二所奈起